



波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター

〒213-0033 川崎市高津区下作延5-11-8

E-mail support0731@luck.ocn.ne.jp

URL <http://www.kks-support.sakura.ne.jp/>



新年あけまして おめでとうございます

今年もよろしくお願ひ致します。令和4年の年明け・寅年（とらどし）の幕開けを迎えました。2022年は素敵なえガオーが旧年よりも増えて寅のように強く、コロナに打ち勝てる年になることを心より願っています。「新しいことにトラいしましょう!」「固定観念にトラわれずにいきましょう!」「今年はこちら旅行シタイガー!」「お正月、美味しいものを食べすぎトラんか?」「今年はマスクをトラないとね。」などと、トラにちなんだダジャレを並べてみました。所員の皆様も、ダジャレ作りにトラいしませんか。

今年も創設時の理念「子たちに力を!」のもと、コロナに負けない強い心をもち全所員一丸となって、学習支援や居場所づくり、教育相談、サポーター配置事業、地域の寺子屋、外国につながる子どもの学習支援、指定管理業務等に取り組んでまいります。

令和3年度「文化講演会」

地域とともに歩むスポーツ ～サッカーを通じて学んだこと～

12月11日（土）14時から川崎市総合教育センターにて、令和3年度の「文化講演会」が開催されました。11月24日現在、112名の申し込みがありましたが、当日は、98名の参加でした。会場をお借りした総合教育センター佐藤公孝所長様にもご挨拶を頂きました。まず講師にお会いした時に、1969年生まれの52歳とは思えない若々しさに驚かされました。中西哲生氏はスポーツジャーナリストとして、「子どもたちにサッカーを通して、（己の信念を胸に）サッカーの楽しさや夢を持つことの大切さを教えている。」と話されました。また、川崎F・クラブ特名大使として、ファン・サポーターとクラブの接点を作る等の取組を紹介されました。最後の言葉、「自分の人生は、コップを上に向けたら変えられる!」が心に残りました。



第3回 研究協議会

～来月11日、研究報告会迫る～

12月17日(金)14時から「すくらむ21」で「第3回研究協議会」が開催されました。前田理事長と岡田委員長のあいさつの後、本日の協議に入り、まず、報告会の流れについて確認しました。インタビューのゲストについては、保護者と子どもの2名が決定しました。次に、報告書の最新ページ割りについて確認しました。続いて、「報告会で報告する事例」の検討を各15分ずつ行いました。「指導事例のタイトルはもう一工夫し、読ませるための仕掛けがほしい。」「バックの色が濃すぎて文字が読みづらい。」「『学習支援者のつぶやき』の中に今後の支援のヒントがあるのかもしれない。」等の意見がありました。最後に、研究テーマ設定及びまとめについて、齋藤研究部長が読み上げながら協議しました。次回(1月5日)は、各自修正原稿を持ち寄り、点検を行う予定です。



1月の行事予定

1	土	元旦
2	日	
3	月	
4	火	事務局打合せ⑩
5	水	研究部会⑩ 寺子屋富士見っ子 学習支援幸・日吉教室
6	木	寺子屋上作延 学習支援川崎教室
7	金	学習支援幸・日吉教室
8	土	寺子屋ハッピータウン分教室
9	日	
10	月	成人の日
11	火	寺子屋さぎぬま 学習支援川崎教室
12	水	寺子屋富士見っ子 日本語支援東小倉 学習支援幸・日吉教室
13	木	寺子屋上作延 学習支援川崎教室
14	金	事務局会 13時役員会 15時 (ふるさと館) 学習支援幸・日吉教室
15	土	サイエンスキッズ①
16	日	サイエンスキッズ②
17	月	学習相談部会⑨
18	火	寺子屋さぎぬま 学習支援川崎教室
19	水	寺子屋富士見っ子 日本語支援東小倉 学習支援幸・日吉教室
20	木	寺子屋上作延 学習支援川崎教室
21	金	学習支援幸・日吉教室
22	土	寺子屋ハッピータウン分教室 保護者の会③(てくのかわさき) サイエンスキッズ③
23	日	サイエンスキッズ④
24	月	
25	火	寺子屋さぎぬま 学習支援川崎教室
26	水	研究部会⑪ 寺子屋富士見っ子 日本語支援東小倉 学習支援幸・日吉教室
27	木	寺子屋上作延 学習支援川崎教室
28	金	学習支援幸・日吉教室
29	土	サイエンスキッズ⑤
30	日	サイエンスキッズ⑥
31	月	事務局打合せ⑪

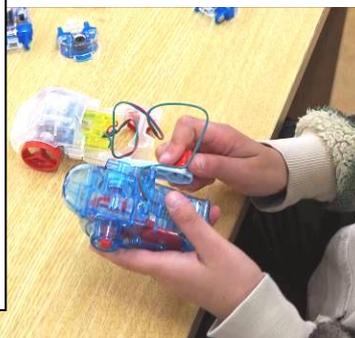
サイエンスキッズ 始まる!

～1月15日(土)から2月13日(日)～

12月18日(土)10時から宮ノ下において、「サイエンスキッズ打合せ」が行われました。今年度は子どもたちが多様な活動に取り組めるように、10の講座を設けました。各月の土日に実施します。活動時間は午前10時～12時です。

冬休み明けから学年末にかけて、理科や工作が好きな小学生(3年生～5年生)に向けて、全10回を計画しました。「指導の手引書(パート8)」を作成し、子どもの心にひびく理科の実験を行います。

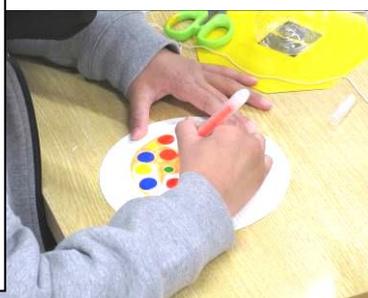
手回し発電機で動くロボット



不思議な万華鏡を作ろう



フリンフリン回廊装置で遊ぼう



訃報: 令和3年12月4日(土)教育相談部の菊地敏雄様が心筋梗塞のため、急逝されました。ここに謹んでお悔やみ申し上げます。